

令和2年度 宇美町社会福祉協議会 事業計画

■基本方針

近年、少子・高齢化や人口減少、地域の過疎化、価値観の多様化に伴う人と人とのつながりの希薄化などから、支援を必要とする高齢者、障がい者、生活困窮世帯等が増加するとともに、「社会的孤立」といった福祉課題も生じています。さらにその問題は拡大し、社会的課題を抱える人々に対する新たなセーフティネットの構築や生活支援活動の充実強化が求められています。

令和2年度は、平成29年度策定した地域福祉活動計画の3年目になります。「わたしもあなたも地域の主役。みんなで支えあい、ひとも地域もいきいき輝くまちづくり」という基本理念の実現に向けて、交流・ふれあいの促進、支えあいの促進、相談支援体制の充実、生活困窮世帯の自立支援、緊急時災害時の対応充実など、10の基本施策を着実に進めるとともに、地域共生社会の実現を目指し、宇美町社会福祉協議会のもつネットワークを最大限に活かしながら、地域が持つ力と公的な支援体制の連携に向けて取り組んでまいります。

■基本施策

1. 地域福祉の意識づくり
2. 交流・ふれあいの促進
3. 支えあいとボランティア活動の促進
4. その他生活サービスと子育て支援
5. 情報提供・相談支援体制の充実
6. 生活困窮世帯の自立支援
7. 緊急時・災害時の対応充実
8. 見守り・防犯活動・交通安全の促進
9. 受託事業の運営と遂行
10. 自主財源の確保と組織体制の強化